柴田　純　教授　略年譜・著作目録

柴田　純教授　略年譜・著作目録

略年譜

一九四七年六月　愛知県名古屋市に生まれる
一九六六年三月　愛知県立明和高等学校卒業
一九六七年四月　京都大学文学部入学
一九七二年三月　京都大学文学部国史学科卒業
一九七五年四月　京都大学大学院文学研究科国史学専攻修士課程入学
一九七七年三月　同　修了
一九七八年四月　京都大学大学院文学研究科博士後期課程国史学専攻編入学
一九八一年三月　同　単位修得満期退学
一九八一年四月　京都大学研修員（一九九一年三月まで）
一九八二年四月　追手門学院大学文学部非常勤講師（一九九二年三月まで）
一九八八年四月　京都府立大学文学部非常勤講師（一九九一年三月まで）
一九九一年四月　京都外国語大学助教授
一九九二年四月　立命館大学文学部非常勤講師（一九九四年三月まで）
一九九三年七月　京都大学博士（文学）
一九九四年四月　京都大学大学院文学研究科非常勤講師（一九九五年三月まで）
一九九五年四月　京都府立大学文学部非常勤講師（一九九六年三月まで）
一九九五年四月　京都外国語大学教授（一九九九年三月まで）
一九九七年四月　京都府立大学文学部非常勤講師（一九九八年三月まで）
一九九八年四月　京都大学総合人間学部非常勤講師（一九九九年三月まで）
一九九九年四月　京都女子大学文学部教授
二〇〇三年四月　京都府立大学大学院文学研究科非常勤講師（二〇〇四年三月まで）
二〇〇七年四月　仏教大学大学院文学研究科非常勤講師（二〇〇七年九月まで）
二〇〇八年四月　京都府立大学大学院文学研究科非常勤講師（二〇〇九年三月まで）
二〇一三年三月　京都女子大学を退職

著作目録

〔著　書〕

彦根藩文書報告書（共著）—井伊家伝来古文書—　彦根市教育委員会　一九八三年三月
彦根藩文書調査報告書（共著）—井伊家伝来典籍等—　彦根市教育委員会　一九八五年三月
北野天満宮資料目録（共著）　北野天満宮　一九八五年八月
木津町史　資料編Ⅱ（共著）　木津町役場　一九八六年二月
木津町史　資料編Ⅲ（共著）　木津町役場　一九八七年三月
五箇荘町資料集Ⅰ（共著）—近江商人外村家の家訓・店則集成—　五個荘町史編集委員会　一九八九年三月
北野天満宮和書漢籍目録（共著）　北野天満宮　一九九〇年三月
思想史における近世　思文閣出版　一九九一年六月
日本の近世3　支配のしくみ（共著）　中央公論社　一九九一年一一月
五個荘町史第3巻　史料Ⅰ（共著）　五個荘町役場　一九九二年三月
五個荘町史第2巻　近世・近現代（共著）　五個荘町役場　一九九四年三月
北野天満宮史料　宮仕記録　続一（共著）　北野天満宮史料刊行会　一九九六年六月
江戸時代人づくり風土記　二五　滋賀（共著）　農山漁村文化協会　一九九六年七月

宮津市史　史料編第2巻（共著）　宮津市役所　一九九七年三月
北野天満宮史料　宮仕記録　続二（共著）　北野天満宮史料刊行会　一九九七年九月
北野天満宮史料　宮仕記録　続三（共著）　北野天満宮史料刊行会　一九九九年二月
宮津市史　史料編第3巻（共著）　宮津市役所　一九九九年三月
北野天満宮史料　遷宮記録一（共著）　北野天満宮史料刊行会　二〇〇〇年三月
江戸武士の日常生活　講談社　二〇〇〇年一一月
北野天満宮史料　遷宮記録二（共著）　北野天満宮史料刊行会　二〇〇一年一一月
北野天満宮史料　遷宮記録三（共著）　北野天満宮史料刊行会　二〇〇三年四月
宮津市史　通史編下巻（共著）　宮津市役所　二〇〇四年六月
北野天満宮史料　年行事帳（共著）　北野天満宮史料刊行会　二〇〇四年六月
北野天満宮史料　宮仕記録　続四（共著）　北野天満宮史料刊行会　二〇〇七年二月
北野天満宮史料　宮仕記録　続五（共著）　北野天満宮史料刊行会　二〇一〇年四月
日本幼児史―子どもへのまなざし―　吉川弘文館　二〇一三年一月

〔論　文〕

那波活所の思想　日本史研究二一〇号　一九八〇年二月
那波活所と徳川頼宣　日本歴史三九六号　一九八一年五月
―紀州藩教学の成立をめぐって―
徳川頼宣の藩教学思想　史林六四巻三号　一九八一年五月
―近世における「学文」の性格―
近世前期における学文の歴史的位置　日本史研究二四七号　一九八三年三月
近世における法と理　『政治経済の史的研究』巌南堂書店　一九八三年四月
近世初頭の社会と儒者　日本史研究三〇一号　一九八七年九月
思想史における近世　日本史研究三二七号　一九八九年一一月
―那波活所の「人間学」から―
桜の花見―日本人の自国意識にかかわって―　京都外国語大学地中海文化研究会『Mare Nostrum』五号　一九九三年九月
近世中後期近江国在村一寺子屋の動向　『日本社会の史的構造　近世・近代』思文閣出版　一九九五年三月
―門人帳の数量的分析を中心に―
近世的思想の形成　『岩波講座日本文学史　第七巻』岩波書店　一九九六年一月
近世近江の寺子屋　『第六回ふるさと大発見』（財団法人レイカデイア振興財団編）　一九九七年三月
行旅難渋者救済システムについて　史窓五八号　二〇〇一年二月
―法的整備を中心にして―
近世のパスポート体制　史窓六一号　二〇〇四年二月
―紀州藩田辺領を中心にして―
彦根藩「御家風」の形成　『彦根藩博物館叢書6　武家の生活と教養』彦根市教育委員会　二〇〇五年一二月
随心院門跡里坊の役割　科研研究成果報告書『随心院門跡を中心とした京都門跡寺院の社会的機能と歴史的変遷に関する研究』　二〇〇六年三月

〝七つ前は神のうち〟は本当か ―日本幼児史考―	国立歴史民俗博物館研究報告第一四一集	二〇〇八年三月
近世の思想と文化	『生老死と儀礼に関する通史的研究』	
近世パスポート体制の影 ―乞食の処遇をめぐって―	藤井譲治他編『日本の歴史近世・近現代編』ミネルヴァ書房	二〇一〇年五月
	史窓六八号	二〇一一年二月

〔論評・辞典・その他〕

角川日本地名大辞典　二六　京都府（共著）	角川書店	一九八二年七月
井伊直弼と幕末の政局―彦根藩文書の調査と開国・将軍継嗣をめぐる幕府内の対立―	受験の日本史一二巻	一九八五年一〇月
大月明『近世日本の儒学と洋学』紹介	日本史研究三二三号	一九八九年七月
大槻幹朗他『黄檗文化人名辞典』紹介	日本史研究三三二号	一九九〇年四月
新編日本史辞典（共著）	東京創元社	一九九〇年六月
日本歴史館（共著）	小学館	一九九三年一二月
一九九三年の歴史学界（共著）―回顧と展望―	史学雑誌一〇三編五号	一九九四年五月
朝日日本歴史人物事典（共著）	朝日新聞社	一九九四年一〇月
近江商人塚本定悦の家訓	京都外国語大学日本語学科紀要『無差』第三号	一九九六年三月
近江商人野村清左衛門の旅日記	京都外国語大学環日本研究会『環日本研究』資料編一	一九九六年三月
角川新版日本史事典（共著）	角川書店	一九九六年一一月
京都市姓氏歴史人物大辞典（共著）	角川書店	一九九七年九月
岩波日本史事典（共著）	岩波書店	一九九九年一〇月
二〇〇四年の歴史学界（共著）―回顧と展望―	史学雑誌一一四編五号	二〇〇五年五月
下鴨社家日記紙背文書目録（共著）	史窓六三号	二〇〇六年二月

〔研究発表〕

歴史と個人 ―本阿弥光悦をめぐって―	文化史懇談会	一九七二年九月
近世初期におけるイデオロギー的支配《原理》の成立と展開	日本史研究会近世史部会	一九七七年二月
儒者那波活所の思想について	日本史研究会近世史部会	一九七八年五月
徳川頼宣の藩支配思想について	日本史研究会近世史部会	一九八〇年六月
近世前期における学文の歴史的位置	日本史研究会大会報告	一九八二年一一月
近世初頭の社会と儒者	日本史研究会近世史部会	一九八七年三月
孟子手定説批判と日本型中華意識	日本史研究会近世史部会	一九九〇年六月
桜の花見―日本人の自国意識にかかわって―	京都外国語大学地中海文化研究会	一九九二年五月
五箇荘商人の精神活動	五箇荘町福祉センター	一九九四年九月
近世近江の寺子屋	滋賀県立長寿社会福祉センター	一九九六年一一月
近世の旅 ―旧宮津藩領を中心にして―	宮津市中央公民館	一九九八年三月

近世の旅―旅行難民の救済システムについて―	京都女子大学公開講座	一九九九年五月
近江商人の家訓	滋賀県立女性センター	一九九九年八月
文政九年「尾末町御屋敷御付方日記」について	彦根城博物館	二〇〇〇年一〇月
沢辺北溟の思想について	宮津市史編纂委員会 近世部会	二〇〇一年一月
一七世紀彦根藩主と上級藩士の政治意識	彦根城博物館	二〇〇二年三月
随心院里坊の役割について ―文久三年の日記から―	随心院研究会	二〇〇四年一二月
近世の産育儀礼	国立歴史民俗博物館	二〇〇五年四月
〝七つ前は神の子〟は本当か	国立歴史民俗博物館	二〇〇六年九月
〝七つ前は神のうち〟は本当か	京都女子大学公開講座	二〇〇七年五月
江戸のパスポート体制 ―旅の不安はどう解消されたか―	草津宿街道交流館	二〇一二年一月